

## 中間評価（ステージゲート審査）結果

1. 研究課題名： 髄鞘がもつ多面的機能の理解に基づく神経精神疾患の病態解明
2. 研究代表者： 加藤 大輔（日本医科大学 大学院医学研究科 大学院教授）
3. 中間評価（ステージゲート審査）コメント

神経活動依存的な脂質の変化に関する研究で多くの成果を上げている。フェーズ2では、オリゴデンドロサイトの老化や認知機能への寄与に挑戦する計画である。老化による神経回路活動の変化について、脂質イメージングの確立による脂質代謝の時空間変化および関連する制御機構を検討するなど、成果に期待する。

以上